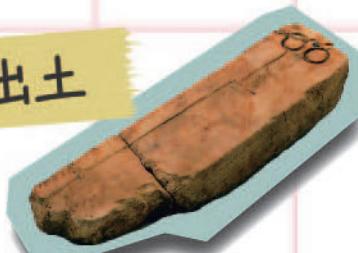


滋賀をてらした 珠玉の逸品たち

ースコップと歩んだ発掘 50年史-



① 1971年出土



④ 2013年出土

50年間、滋賀県内で行われてきた発掘調査で出土した遺物の中で、各年のナンバーワンを展示します！



⑤ 2014年出土



② 1998年出土



③ 2010年出土

入場料 無料

会場 滋賀県埋蔵文化財センター

大津市瀬田南大萱町 1732-2 文化ゾーン内

休館日 土・日・祝

※11/3 (木・祝)、11/6(日)、11/12 (土) は開館

開館時間 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

主催 公益財団法人滋賀県文化財保護協会

後援 滋賀県・甲賀市教育委員会

高島市教育委員会・守山市教育委員会

社会情勢により閉館することがあります。お出かけの際は、開館情報を
ホームページ等でご確認ください。

会期

令和4年

7/23_土 ~ 11/18_金



今回は、当協会が設立された1970年から2019年までの50年間の発掘調査成果のうち、各年のナンバーワンを調査員が選定し、展示しました！ どれもめったに見ることのできない逸品ばかりです！

主な展示資料（調査年度・遺跡名・遺跡所在地）

- ①土坑墓（1971年・滋賀里遺跡・大津市）
- ②小銅鐸（1998年・下鈎遺跡・栗東市）
- ③相谷熊原土偶（2010年・相谷熊原遺跡・東近江市）
- ④双環柄頭短剣鋲型（2013年・上御殿遺跡・高島市）
- ⑤魚形水滴（2014年・貴生川遺跡・甲賀市）

など、約50点（一部レプリカを含む）

※数字は表面の遺物の番号を示しています。

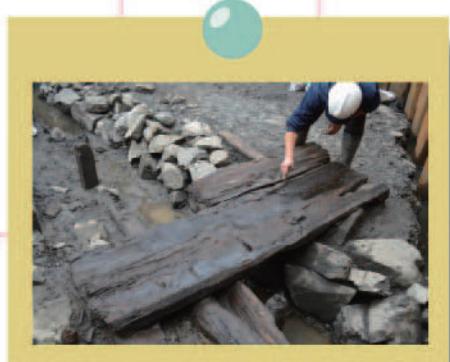
※画像提供（⑤甲賀市教育委員会・その他は滋賀県）

さらに半世紀のご支援に感謝を込めて・・

「公益財団法人滋賀県文化財保護協会 設立50周年記念 報告会」

文化財を取り扱う専門組織としての50年の歴史と伝統を振り返りながら、「近江／滋賀とは何か」を問い合わせし、その成果を滋賀県に住まいの方、関わられる方々へお届けします。

【※事前のお申込みが必要です】



基調講演 「協会発足前夜の近江埋文事情 1964-1969」

黒崎 直氏

（当協会評議員／大阪府立弥生文化博物館名誉館長）

- 事例報告
- | | | | |
|---|------------------|------|--------|
| 1 | 日本最古級の土偶の秘密（仮） | 東近江市 | 相谷熊原遺跡 |
| 2 | 国内最小の小銅鐸の意味（仮） | 栗東市 | 下鈎遺跡 |
| 3 | 龍の柄頭を持つ金銅の太刀（仮） | 高島市 | 北牧野古墳群 |
| 4 | 起請文木簡が語る琵琶湖水運（仮） | 長浜市 | 塩津港遺跡 |

日時 令和4年11月6日（日）13:00～16:45（受付開始12:30～）

会場 滋賀県立美術館 木のホール（大津市瀬田南大萱町1740-1）

申込 電話のみ。滋賀県文化財保護協会 077-548-9780

（平日8:35～17:00）

応募期限 令和4年10月5日（水）17:00（応募者多数の場合は抽選）

定員

50名程度

無料

●主催・お問い合わせ先

公益財団法人

滋賀県埋蔵文化財保護協会

TEL:077-548-9780（平日8:30～17:15）

大津市瀬田南大萱町1732-2

滋賀県埋蔵文化財センター内

URL:<http://shiga-bunkazai.jp/>

後援

滋賀県・甲賀市教育委員会
高島市教育委員会・守山市教育委員会



●展示会場地図

